

カラー用 アイロン転写紙(濃色カラー布・白布用)

この度は、サンワサプライのカラー用アイロン転写紙をご購入いただき、誠にありがとうございます。
この用紙はカラーレーザープリンタ、カラーコピーで印刷した画像を、アイロンを使って濃色のカラーTシャツや白布などの布に転写することができる用紙です。この用紙を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

◆ご使用になる前にご確認ください。

- 一度転写したものははがすことはできませんので、いろいろ布で試してからご使用ください。
- ポリエステル100%など対応していない布に転写はできません。対応していない布に転写すると、色落ちやはがれ、にじみなど不具合が発生します。対応する布について、詳しくは下記をご覧ください。
- この用紙はカラーレーザープリンタ、カラーコピー専用のアイロン転写紙です。
- ※モノクロレーザープリンタ、モノクロコピー機には対応しておりません。

△ 安全上のご注意

- アイロンを使用しますので、やけど、火災に十分にご注意ください。特に子さまだけによる取扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とご使用になるアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

転写できる布

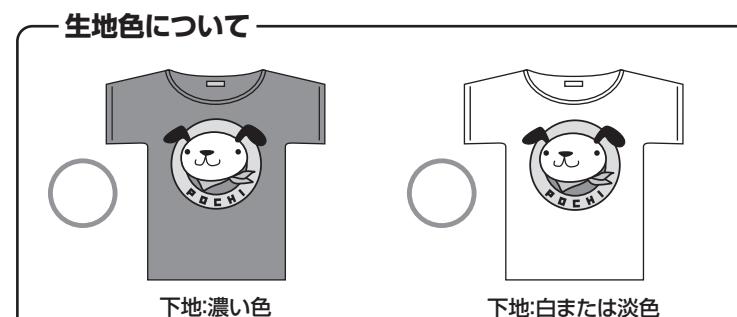
白・淡色の布や、黒や赤など濃色のカラー布で、綿および綿ポリ素材のものに転写できます。

1. 生地素材

綿100%から綿50%・ポリエステル50%の混紡率のものまで、転写可能です。(ポリエステル50%以上の混紡率、及び綿・ポリエステル以外の混紡生地については、転写不良の起こる可能性があり、おすすめできません。また、対応布以外のものに転写されると、色落ちやはがれ、にじみの原因となります)

2. 生地密度(粗さの目安)

左記の写真(原寸)のように、縦目及び、横目のいずれかの大きい方の織り目の間隔が1mm以内のものをご使用ください。(これより目の粗いものは、転写不良の起こる可能性があり、おすすめできません)



アイロンで熱をかけて転写しても、アイロン転写紙は白色のままで、下地のTシャツ等の布の色が黒や赤などの濃色でも透けて見えません。下地の色が濃い色でも、転写画像が下地の色にかぶらず、キレイです。もちろん、白い布にもばっちり使えます。
※ただし、生地の白さと転写紙の白さが若干異なることがあります。

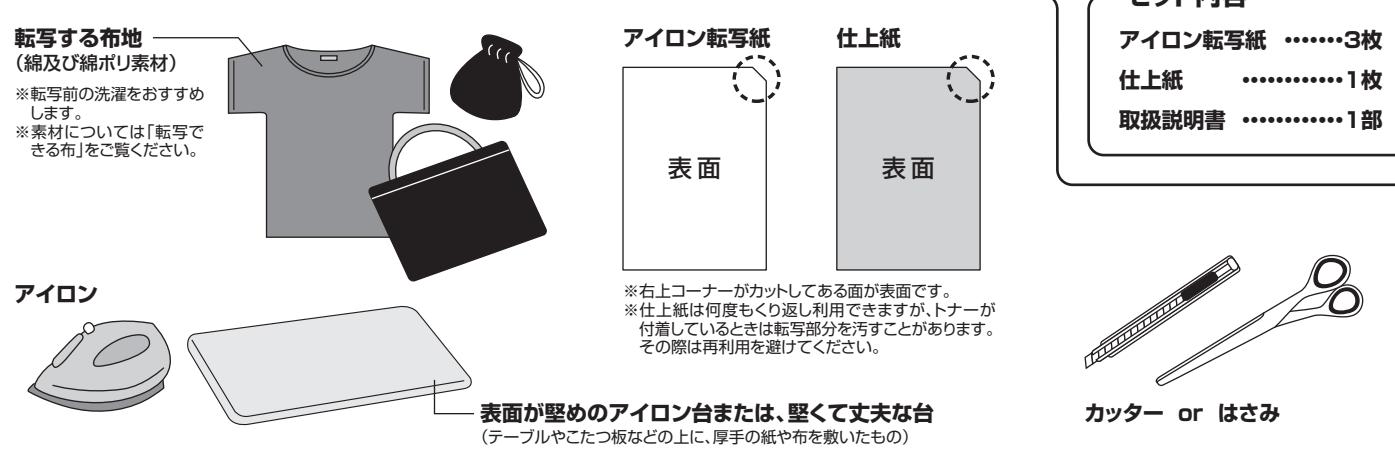
3. 防水加工など特殊な加工がされていないもの

※事前に一度洗濯をされる事をおすすめします。

ご注意

- 厚手の生地はおすすめできません。
- 凸凹がある布地や硬い布地に転写した場合、生地の目が表面に出てきて印刷された画像とは少し異なる雰囲気に仕上がることがあります。
(押す力を均一にしないと布目がアイロン転写紙部分に出やすかったり、出にくかったりします)
- 凸凹の大きな布地への転写は、凹んだ部分にアイロン転写紙の樹脂が入り込み、接着不十分となり、布地の伸縮や洗濯によってひび割れ、はがれ等が起こることがありますのでおすすめできません。

準備するもの



使用方法

1 デザインをします。

お好きな画像、イラストを使ってあらかじめデザインをします。

素材やword用テンプレートの無償ダウンロード、最新の情報については、
用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」<http://paperm.jp/>または、<http://www.sanwa.co.jp/~go/>

2 印刷について

印刷します。

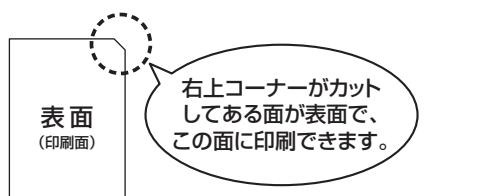
デザインした画像をそのまま正像でアイロン転写紙に印刷します。

〈プリンタについて〉

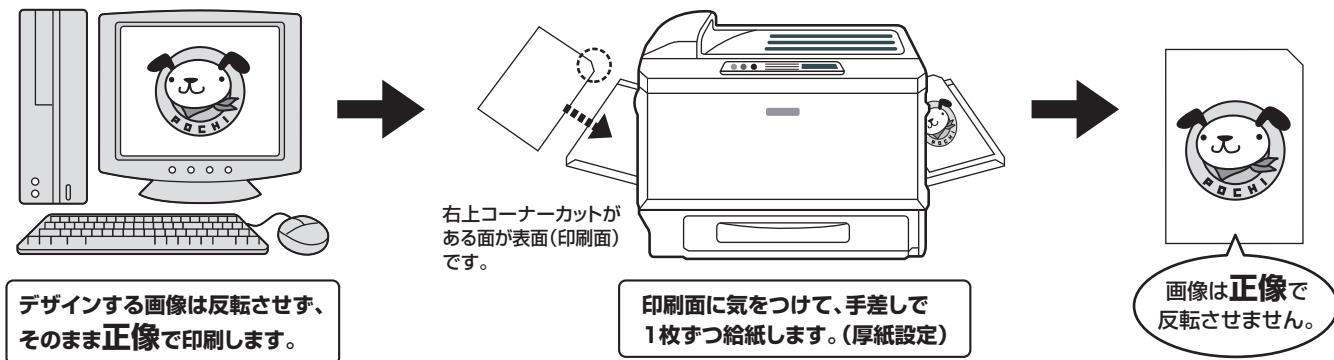
各社カラーレーザープリンタ、カラーコピーでお使いいただけます。
※モノクロレーザープリンタ、モノクロコピー機には対応しません。

〈印刷について〉

- 1)用紙サイズを必ず「A4」にしてください。
- 2)用紙を置いた時、右上のコーナーがカットしてある方が表面で印刷面になります。
- 3)この用紙は手差しで1枚1枚給紙してください。連続給紙はしないでください。
- 4)下記の用紙設定に従い、正像で印刷します。



右上コーナーがカットしてある面が表面で、この面に印刷できます。



用紙設定・モード設定(例)

印刷の際に下記の設定で使用すると良好な画像を得ることができます。

※プリンタのドライバにより、「厚紙」より厚い設定(「厚紙2」など)があれば、そちらを選択してください。

プリンタ	用紙設定	印刷モード
各社	厚紙	きれい

ご注意

- アイロン転写紙の裏表を間違えないよう用紙をセットしてください。
- 連続給紙をせず、手差しで1枚ずつ印刷してください。
- 必ず「厚紙」設定を選択してください。
- 用紙がカールしたら、カールを直してセットしてください。
- 印刷画像は正像のまま印刷してください。
- 印刷前に転写紙をはがすことはプリンタトラブルの原因にもなりますのでお避けください。

3 アイロン転写紙の余白部分を切り取ります。

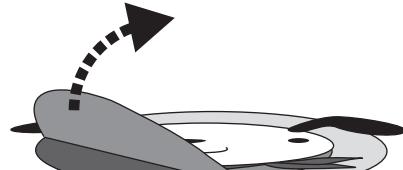
周囲に白い部分を残さないよう、イラストにそってキレイに切り取ってください。



ご注意

- 画像に合わせて周囲をきれいに切り取ってください。白く残った部分は、すべてそのまま白く転写されてしまいます。白い部分を周りに残したい時は、白く残したい部分を残してください。
- 複雑な形にされますと、後ではがしにくくなるのでご注意ください。
- 印刷後は長時間放置しないでください。

4 アイロン転写紙をゆっくりとはがします。



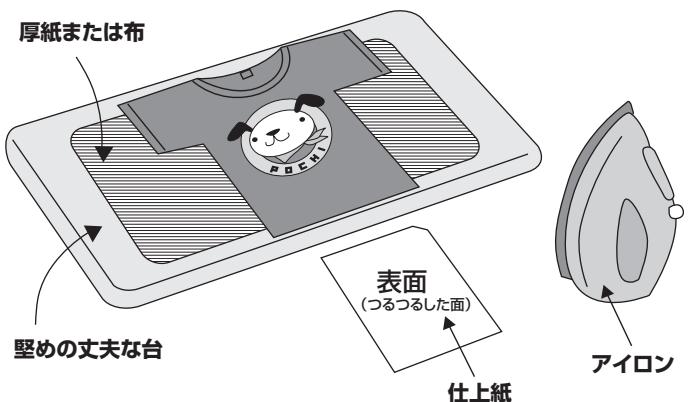
はがすときは、端や角からゆっくりとめぐると簡単にとれます。

ご注意

- アイロン転写紙を勢いよくはがすと、アイロン転写紙が伸びるおそれがあります。はがすときはゆっくりはがしてください。
- 複雑な形になると、アイロン転写紙がまるまつたり、やぶれたりして、上手く転写できないことがありますのでご注意ください。

5 アイロン台とアイロン、転写する布、仕上紙を用意します。

表面の堅いアイロン台(または厚紙や布を敷いた堅くて丈夫な台)と、Tシャツなど綿または綿ポリ素材の布、仕上紙を用意します。転写できる布についてよくご確認の上、作業を行ってください。



厚紙または布

表面
(つるつるした面)

仕上紙

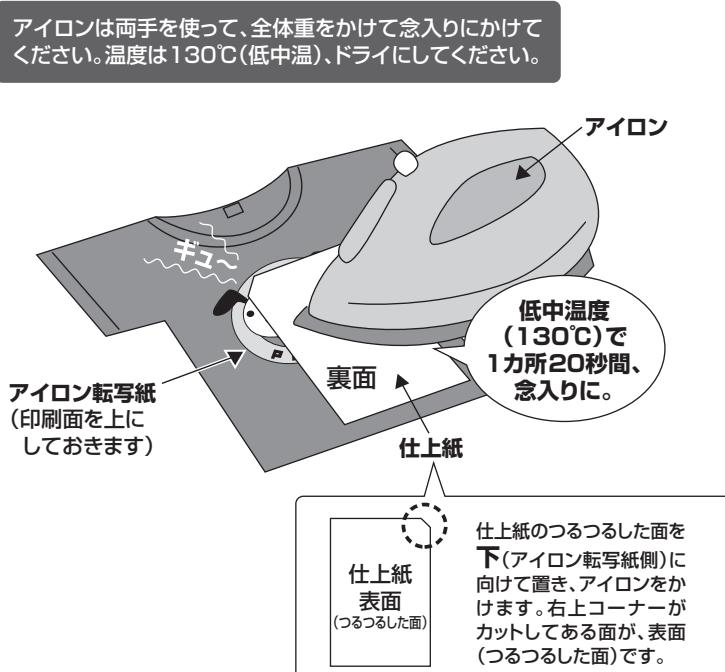
アイロン

ご注意

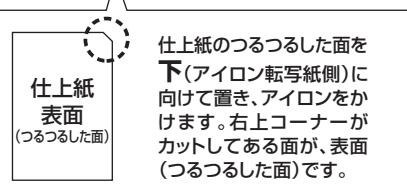
- 綿または綿ポリ素材(ポリエステルは混紡率は50%まで)の布に転写できます。
- 防水加工のもの、織り目の粗いもの、縫い目のある部分への転写には適しません。「防水加工」と表示がない商品もありますのでご注意ください。
- 布製品の中には表面に油分を含んでいるものがあります。そのまま転写すると、洗濯時にははがれやすくなることがあります。
一度洗濯をおこなって転写することをおすすめします。
- Tシャツなど布にしわがある時は、あらかじめアイロンでしわをのばしておいてください。

6 アイロンをかけます。

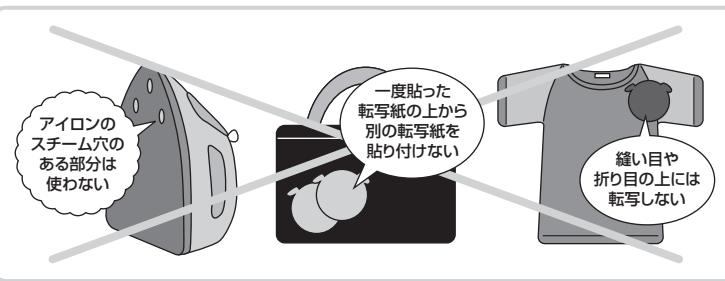
アイロン転写紙の印刷面を上にして転写位置に置き、仕上紙をあてて、両手で体重をかけて上から強く押さえつけるようにしっかりとアイロンをかけます。



アイロン転写紙
(印刷面を上に
しておきます)



仕上紙
表面
(つるつるした面)



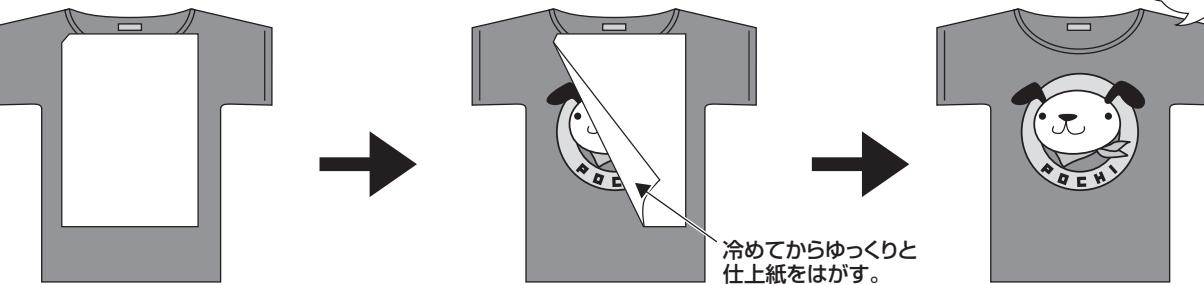
ご注意

- ★アイロンについて
 - アイロンは約5分間、予熱してください。
 - スチームは使用しないでください。
 - 家庭用アイロンでスチーム穴があるときは、その部分でムラが発生しやすいため、穴のない平らな面を使って転写してください。
 - コードレスアイロンの場合、アイロン中に温度が低下しますので、こまめに充熱してください。
- ★転写について(アイロン掛けのコツと注意)
 - 転写する画像の大きさ、印刷内容によって、アイロンをかける時間を変えてください。画像の濃度が濃いもの、また押さえつけるアイロンが小さく転写部分がアイロンからはみ出るときは、アイロンをかける回数と時間を多めにしてください。その際、布やアイロン転写紙が焦げないようにご注意ください。
 - 必ず1カ所「20秒ずつ押さえつける」作業を2~3回繰り返して、全面に均等に熱と力が加わるようにしてください。特に周辺と角にしっかりとアイロンをかけてください。
 - 転写部分の仕上がりが全体的に白っぽくなる時は、アイロンプレスの温度が高いかまたは圧力が高すぎるためです。温度と力を加減してください。
 - アイロン転写紙および仕上紙の裏表を間違えないようご注意ください。逆に置くとアイロンまたは仕上紙にはりついでしまいます。
 - 仕上紙なしで、直接転写部分にアイロンをかけないでください。
 - 均一に熱が加わらないとムラができ、きれいに転写できません。
 - アイロン掛けが不十分だと色落ちしやすかったり、洗濯時に転写部分がはがれやすくなります。
 - 間違って転写した転写紙の上から、別の転写紙を貼りつけないでください。色にじみ、色落ち、はがれの原因になります。
 - 加熱中に蒸気および臭気が発生することがありますので、換気のよい所で作業してください。
 - アイロンの熱や作業によっては、素材を焦がす恐れ、またカラー布は変色する恐れがあります。注意しながら作業をすすめてください。
 - 一度転写すると、はがすことはできませんので、慣れるまではいらない布で試してからご利用されることをおすすめします。
- ★仕上紙について
 - アイロンをかけると、仕上紙の色が部分的に変わりますが、機能的な変化なく、くり返し使うことができます。
 - 仕上紙は10~20回程度使用できますので、大切に保管してください。なお、仕上紙にトナーインクが色移りするようであれば、この仕上紙の使用をやめてください。

- 一度貼った転写紙の上から別の転写紙を貼り付けない
縫い目や折り目は転写しない

7 できあがり!!

アイロンをかけた布が十分に冷めてから、仕上紙をはがします。



冷めてからゆっくりと
仕上紙をはがす。

世界で1枚の
オリジナルTシャツの
できあがり!

色々なアイデアで、あなた
だけのオリジナルグッズを作ろう!

ご注意

- 仕上紙はアイロンをかけた布が完全に冷めてからはがしてください。冷めないうちにはがすと絞柄や樹脂がはがれるおそれがあります。
- 転写後のTシャツなどの着用中、または着用後に肌荒れなど肌に異常があった場合は直ちに着用をやめてください。
- アイロン直後は転写部分の用紙がとても熱くなっていますので、2~3分間は触らないでください。
- アイロン転写紙が冷えた後は、放置せず速やかにシートをはがしてください。
- アイロン転写紙をはがす時は、片手でTシャツなどの布を押さえながら、ゆっくりとはがしてください。勢いをつけてはがしたり、ひっぱったりすると画像にひび割れが入ることがあります。
- 布の両面(前後)に転写する場合は両方の面を転写してから、シートをはがしてください。

洗濯について

重要

誤った洗濯方法は、色落ちやにじみ、はがれなど不具合をおこす原因となります。下記の指示に従ってください。

- ①転写部分を裏返し、ネットに入れてください。アイロンのかけ方が不十分だと色落ちすることがありますので、他の衣類とは分けて洗濯してください。
- ②冷水で、家庭用洗濯機で弱水流にして洗ってください。30°C以上の温水での洗濯は避けてください。(お風呂の残り湯などはにじみや色落ちの原因になることがありますので、使用しないでください)
- ③市販の洗濯洗剤を使用してください。(ただし、漂白剤入りの洗剤、漂白剤、柔軟剤は使用しないでください)
- ④洗濯後・脱水後は、ねじれた状態となり、転写部分が貼り付きやすい状態となりますので、直ちに取り出し、形を整えて陰干してください。乾燥機のご使用はお避けください。
- ⑤シートの特性上、少しずつ劣化しひび割れが生じことがあります。

洗濯する際のご注意

- つけおきはしないでください。 ●色落ちの原因になりますので、ドライクリーニングはしないでください。
- 洗濯には必ず冷水をお使いください。風呂の残り湯は使わないでください。また、手洗いはしないでください。
- マイナスイオン洗濯、タンブラー洗濯など、特殊な洗濯方法は選ばないでください。激しく色落ちすることがあります。
- 漂白剤に長時間浸しておくと、転写部分が変色することがあります。 ●乾燥機は使わないでください。

洗濯後のアイロン掛けについて

- 洗濯堅牢性に優れていますが、万一転写物の一部がはがれ、浮き上がりが見られた場合は再度仕上紙を介して加熱加圧することをおすすめします。アイロンをかけると、転写紙は元通りに貼り付けられます。アイロンのかけ方は、**6**を参照ください。
- 転写した部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分に仕上紙を置いて行ってください。

使用上の注意

- 対応布、対応プリンタ、転写方法、洗濯方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、弊社では一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- アイロンを使用しますので、やけ、火災にご注意ください。特にお子さまだけによる取扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 印刷面をこすり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 布地に転写されたものははがすことはできませんので、テスト印刷をしてから本番印刷をしてください。また、失敗の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 用紙は必要なだけ取り出し、開封後はなるべく早めにお使いください。(お買い上げ後2ヶ月まで)
- モノクロコピー機、インクジェットプリンタ、モノクロレーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどのカラーレーザープリンタ、カラーコピー機以外では使用できません。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40°C以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平にして保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早めにお使いください。

お買い上げ後、なるべく2ヶ月以内に早めにお使いください。